

岡山監督署初となる「あんぜん塾」を開講します

岡山労働局管内における死傷災害(休業4日以上)は中長期的には増減を繰り返しながらも減少傾向をたどっていましたが、平成29年は2,113件と対前年比16.0%もの大幅増加となり、リーマンショック前の水準近くまで後戻りしています。中でも当署管内の死傷災害は平成29年に894件となり、対前年比159件増で21.6%の大幅な増加となり、その対策が急務となっています。

これらの災害の多くに安全衛生管理上の問題が認められます。このため、県内初の試みとして災害が急増している当署及び倉敷労働基準監督署が合同で、災害多発業種の安全担当者等を対象に、安全管理に関係の深い種々のテーマを取り上げ、「平成30年度あんぜん塾」(3回シリーズ)を開催することとしました。参加費は無料となっていますのでこの機会に事業場で行っている労働災害防止活動を今一度見直し、スキルアップしていただく、多くの方に参加していただきたいと思っております。



労働災害防止は待ったなし！
熱血あんぜん塾の開講です！

労働者の健康と家族の笑顔を守るのは安全衛生を担当するあなたの頑張り次第です！

第1回 岡山あんぜん塾

平成30年7月24日(火) 13:30~16:00

【テーマ】身近に潜む危険の再発見

- ・リスクアセスメントの実施による労働災害リスクの低減
- ・見える化の取り組み
- ・在職者向け職業訓練、生産性向上人材育成
- ・労働安全衛生に資する各種支援制度

第2回 岡山あんぜん塾

平成30年9月27日(木) 13:30~16:00

第3回 岡山あんぜん塾

平成30年11月29日(木) 13:30~16:00

会場(3回いずれも同じ)

「おかやま西川原プラザ」
岡山市中区西川原 255 番地



定員 各回 100名(先着)

※岡山労働基準監督署管内の事業場を対象としておりますが、管轄外の事業場のご参加も可能です
※3回シリーズとしておりますので、できるだけすべてにご参加をお願いします

※「倉敷あんぜん塾」はライフパーク倉敷において7/18、9/5、11/7の日程で開催します

雇う上でも、働く上でも、最低限のルール。
使用者も、労働者も、必ず確認、最低賃金。

岡山県の最低賃金は

781円

(発効年月日：平成29年10月1日)



労働災害発生状況

2018年発生件数と昨年同時期比較(4.30速報)

業種	2018年		2017年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	0	53	1	47	▲1	6
金属製品	0	11	0	10	0	1
機械器具	0	8	1	11	▲1	▲3
化学工業	0	8	0	3	0	5
食品	0	13	0	12	0	1
その他	0	13	0	11	0	2
建設業	1	23	0	23	1	0
運輸交通業	0	49	1	35	▲1	14
旅客	0	5	0	2	0	3
道路貨物	0	44	1	33	▲1	11
第三次産業	0	83	2	66	▲2	17
商業	0	27	2	28	▲2	▲1
保健衛生	0	16	0	16	0	0
接客娯楽	0	15	0	6	0	9
その他	0	25	0	16	0	9
その他の業種	0	5	0	4	0	1
全産業	1	213	4	175	▲3	38

※「休業」は休業4日以上の災害

今年も労働災害の増加傾向に歯止めかからず 道路貨物運送業と第三次産業の災害大幅増加！

岡山労働基準監督署管内の死亡災害は1件発生しており、昨年比で-3件です。休業4日以上の死傷災害は昨年比+38件と大幅に増加しています。

中でも道路貨物運送業は+11件と特に増加が目立っており、荷役作業中の安全対策をはじめとした労働災害防止活動のさらなる取り組みが求められます。

6月は

全国安全週間の準備期間です。

第91回全国安全週間(7/1~7/7)

【スローガン】

新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で気づくゼロ災

労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは 第1~4方面 (086-225-0591)
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは 安全衛生課 (086-225-0591)
労災保険・労働保険等のお問い合わせは 労災課 (086-225-0591)



厚生労働省 岡山労働局
岡山労働基準監督署

労働保険の年度更新手続きはお早めに



申告と納付はお早めに

労働保険の年度更新

労災保険・雇用保険

平成30年度 **6月1日** (金) ▶ **7月10日** (火)

●申告書は5日までに送付する予定です

年度更新の手続きは

6月1日(金)～7月10日(火)の間で

最寄りの

労働基準監督署
ハローワーク
岡山労働局労働保険徴収室 でお願ひします

また、いつでもどこでも手続き可能な

電子申請の利用もご検討ください (e-Gov (電子政府総合窓口))

【岡山労働基準監督署管内の出張受付会のお知らせ】

⇒平成30年7月3日(火) 10:30～15:00

玉野レクセセンター

玉野市玉 2-3-1

⇒平成30年7月4日(水) 10:00～15:00

西大寺ふれあいセンター

岡山市東区西大寺中 2-16-33

ご存じですか？スタートアップ労働条件



事業者のための労務管理・安全衛生管理診断サイトは、事業場の労働条件や就労環境を診断するものです。ゲストユーザーは40問(所要時間約15分)、登録ユーザーは54問(所要時間約20分)にお答えいただきますと、労務管理や安全衛生管理上の要点に関する、貴社の診断結果がレーダーチャートに表示されます。レーダーチャートの形状や点数により、改善すべき点や伸ばしていくべき点を容易に発見することができます。また、診断を通じて、労働基準法等関係法令の基礎知識や遵守すべき事項、行うべき手続き、具体的な届出方法等を身につけられます。

さあ、早速トライしてみてください



職場の熱中症対策はできていますか

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン実施中

今年も暑い時期になりました・・・

職場における熱中症で亡くなる人は毎年全国で10人以上にのぼります。また、休業4日以上重症化している熱中症も400人を超えています。

岡山は「晴れの国」。岡山労働基準監督署管内においても多くの職場で熱中症が発生しています。

以下の熱中症予防対策を実施しているかチェックしてみましょう。

- 暑さ指数(WBGT値)の把握
- 暑さ指数を下げるための設備の設置
- 休憩場所の整備
- 涼しい服装
- 作業時間の短縮
- 熱への順化
- 水分・塩分の摂取
- 健康診断に基づく措置
- 日常の健康管理
- 労働者の健康状態の確認
- 異常時の措置体制の策定



働き方改革に取り組む皆さまへ

今どうして「働き方改革」が必要なのでしょう。働き方改革は働く人々が、それぞれの事情に応じた多様な働き方を自分で「選択」できるようにするための改革です。

政府は、「働き方改革実行計画」を策定し、長時間労働是正、柔軟な働き方の実現、生産性向上、ダイバーシティ推進など幅広いテーマについて取組を進めています。

「働き方改革」に係る報道も連日行われているように、今や働き方改革は我が国の最重要課題の一つとなっています。

働き方改革は、「人材」の能力・意欲の向上や経験を引き出す、企業にとっても大きなメリットとなる取組です。魅力のある職場とすることで、人手不足解消にもつながります。

労働基準監督署では、「労働時間相談・支援コーナー」を設置し、「働き方改革」に取り組む事業主の皆さまのお悩みに沿った解決策をご提案します。

岡山労働基準監督署長 岡田康浩

